

◆南部海岸実習（理数科 1 年）

11月28日、29日南部海岸実習で、系満市米須海岸・地下ダム施設へ行きました。そこでは、磯の動植物の観察や、海水・湧き水の水質測定、地下ダムの観察を行いました。



琉球石灰岩や島尻層群を活かして地下ダムをつくっているのは凄いと思いました。このため水は今農業用水にしか使われていないけれど飲み水やお風呂など生活用水に使われるようになったらもっと便利になると思いました。



地下ダムの説明・観察

今回の実習を通して、ダムは地質によって作りが変わることが分かった。米須地下ダムは水をたくわえやすい琉球石灰岩の下に島尻層群（泥岩）で土台を重ねているということを初めて知った。また、止水壁という地下水をせきとめるためにつくったコンクリートで壁をつくり、海水の浸入・流出を防ぐ工夫をしていることが分かった。



地質を利用して
農業用水をためたり、
湧き水が影響して海なのに
塩分濃度が低かったり、
実際に見ることで学
べることも沢山あるね

スーガーの水質調査では、スーガーはpH が7であった。CODではグループによって結果が異なり、正しい答えを得ることができなかった。この経験から、実験するときは条件をそろえることが正しい結果を得る上で最も重要なことだと学んだ。

海岸の植物を観察すると、風に負けないようにするために高さが低く葉が厚い植物が多く見られた。



COD 測定

塩分濃度が0%だったのが驚きだった。他の海岸と違って海水産魚類が少ないのは湧き水が影響していると考えられる。海岸の植物を観察してみて、グンバイヒルガオやモンバノキなど見たことがある植物の名前が分かって良かった。

実験してみたり、実際に触れたりすることでいつもよりも頭に入ってくるし、いろいろなものに興味をもって行動することができたので良かったです。



pH 測定



海岸の地形やその植生・生態系について



植物・生物観察